

町長 夏季の学校生活・学習・行事については、空調設備の適切な活用など対策を講じているが、とりわけ運動会・体育祭においては、練習日を含め、熱中症リスクが高いと認識している。今年度の実施状況と来年度の気温上昇を踏まえ、児童生徒が安全で健康的な取り組みができるよう、暑さが和らぐ時期の開催となるよう教育委



暑さが和らぐ時期の開催

学校教育において熱中症のリスクが高い行事について、現状および今後の施策は。

学校教育課長

中学校の体育祭はこれ

11月中旬へ変更するなど時期を遅らせる措置を予定している。

環境防災課長

環境省の熱中症対策推進を目的とした補助制度推

査、情報収集を行っている。環境省の補助制度を利用している。

議員 運動会、体育祭において具体的な対策は。

議員 呉会を通じて学校を指導している。

熱中症対策

町長 猛暑による熱中症対策を
町運動会、体育祭の時期を試験的に遅らせる

猛暑による熱中症対策を

環境防災課長

環境省の熱中症対策推

進を目的とした補助制度推

査、情報収集を行ってい

く。

議員 環境防災課長

環境省の補助制度を調

査、情報収集を行ってい

く。

議員 環境防災課長

環境省の補助制度を利用

しては。

議員 運動会、体育祭において具体的な対策は。

議員 呉会を通じて学校を指導

している。

町長 広島市消防局による子型に変形できることやポーターマットなどで対応できるよう対策しているため、導入は考えていないと聞いています。

また、軽救急車は揺れが大きく、傷病者の負担になるなどデメリットがあるため、軽救急車の導入は考えていないと聞いています。

全長の短いストレッチャーと軽救急車導入を広島市消防局へ働きかけては。



折中 智 議員

議員 環境防災課長 消防署は日常的に町内を巡回し、道路状況を把握しており、申合せの必要性はないと考える。

議員 環境防災課長 現在、防災行政無線や広報紙などを活用し、火災予防の啓発を行っている。報紙などを活用し、火災予防の啓発を行っては。



ストレッチャーが椅子型に 出典：雑誌「近代消防」

町長 以前は入居時の所得に

議員 平成ヶ浜町長 平成26年度からの家賃の見直しをしているが状況は。

現在、町営住宅142世帯の入居者に対し減免1世帯、また特定公共賃貸住宅（平成ヶ浜町営）1世帯を減免措置している。



平成ヶ浜町営住宅

町長 知。 ライン等で告

議員 物価高騰が続く中で家賃支払いが困難な方に対する減免は不十分であるが周知徹底しては。

より家賃を決定し固定されていった。
所得が激減された方などの要望により居住の安定を図るため、平成26年度から家賃の決定及び減額の運用基準を改正し、毎年収入調査を実施し、世帯の収入に応じた家賃を決定している。

町長 従前の基準が生活扶助額に教育扶助額を加算した額であったが、従前に30%を加えた額に見直し、対象範囲を広げた。
減免率も30%を10～70%に広げて手厚いものになつていいた。

町長 引き続き、迅速に搬送できる体制づくりに努める

町長 地域の要望に応じ警察と協議のうえ検討する

議員 環境防災課長 今後、防犯カメラの増設は。

議員 町長 警察と協議を行い効果のある場所に設置しており、再度、設置場所が適切か協議していく。

議員 環境防災課長 増やしていく計画はないが、地域の要望があれば、警察と協議のうえ設置を検討していく。



地域を見守る防犯カメラ



折中 智 議員

議員 環境防災課長 活動を行えるよう、搬送ルートなど事前に消防局と申合せをしては。

議員 環境防災課長 火災は未然に防ぐことが重要と考えるため、広報紙などを活用し、火災予防の啓発を行っては。



安竹 正 議員

議員 町長 防犯カメラの設置は、犯罪抑止力の向上が期待できる一方で、個人情報及びプライバシーを侵害する恐れがある。

画像記録の漏洩などを防止する必要から積極的に家庭用防犯カメラの設置を促進していくには慎重な判断が必要である。

議員 環境防災課長 個人での防犯カメラの設置に対し、補助制度を設けては。